

2月7日 発表内容

かがわビジネスモデル・チャレンジコンペ2018 プレゼンテーション 5者の公開 プレゼンテーションによる最終審査 受賞者の決定!

- ◆ **新ブランドにより地場産業にイノベーションを起こす「伊吹島プロジェクト」／三豊市／(株)伊吹島プロジェクト**
 県産品「伊吹いりこ」の品質の良さを裏付ける製法を活用し、地場産業「冷凍食品」との融合により、「釜揚げいりこ」をブランド化します。未利用魚を、冷凍流通を駆使した新しい商流に乗せることで、漁業にパラダイム転換が起きます。「伊吹島プロジェクト」は「釜揚げいりこ」を血液として送り出す心臓の役割を全うし、地域社会に貢献いたします。
- ◆ **コンクリート構造物の塩害劣化検査サービス／高松市／西藤 翼**
 高度経済成長期に建設されたコンクリート橋梁等の社会インフラは、建設後50年の節目を迎えつつあります。今後加速度的に進む老朽化の対策には、低コスト・簡易・高効率・信頼性の高い劣化検知システムの活用が不可欠です。香川発の国際特許技術を活用した成分分析カメラシステムの計測・販売・保守・分析サービス事業を展開し、効果的かつ効率的な社会インフラ検査サービス業務を確立することで、未来の安心・安全に貢献することを目指します。
- ◆ **香川発の髪・頭皮を若がえらせる最先端美容技術を用いた小規模美容室の展開（薄毛で悩む人達を救う最新増毛エクステの普及）／高松市／(株)JEBアカデミー**
 香川県で唯一の薄毛専門美容室サロンを運営する弊社が、これまでの実績に基づく独自のノウハウ・技術を導入した店舗展開や教育・経営支援を行うことで、「薄毛で悩む人達を救う最新増毛ボリュームエクステ」を広く普及させます。お客様のニーズに応える高品質なサービスの新規導入により、薄利体質の改善、人手不足の解消といった美容業界のニーズにも対応し、業界の閉塞感を打破することを目指します。
- ◆ **香川県全域をカバーするレンタルバイクサービス事業の新規創業／観音寺市／友枝 正千**
 観光客が増加傾向である当県において、2次交通手段の確保は大きな課題です。多くの来県客から要望のある「地域の交通の利便性」を、レンタルスクーターにより改善を図るビジネスモデルです。空港・JRや主要観光地、宿泊施設等と提携して事業を展開し、お客様の使用利便性を高めると共に、従来の主要交通網では訪問できなかった地域にも気軽に足を運んでもらえるサービスを提供することで、新たな地域の魅力の発見に貢献することを目指します。
- ◆ **ハンディのある子どものサポートをするための教育法「療教育メソッド」を電子化して広める／高松市／はなはな*みかん**
 「療教育メソッド」とは、ハンディのある子どもと視覚支援やハンドサイン(手話)で意思の疎通をする教育法です。視覚支援「みるみるカード」を使い、身につけておきたい学習や生活を歌に合わせて遊びながら学ぶことができます。歌は作詞、作曲から着手、イラストも完全オリジナルとしました。このメソッドを幼児期の早期から保護者や指導者が全国どこでも学べるように電子化を進め、香川から全国へ広めていきます。

かがわ発!先進的ビジネスモデル2018 受賞者・発表者

受賞者の表彰と
受賞モデルの発表!

- ◆ **【大賞】「食のバリアフリー」の取り組み／三豊市／(株)フードテック**
 「食のバリアフリー」とは様々な食形態を召し上げる方が皆で同じテーブルを囲む食の在り方を表した言葉です。その実現のため、食べられる方には安心安全と美味しさを、介護施設や家庭で調理する方には簡便調理による生産性の向上を提案しております。介護施設などの業務用パックから始まり、家庭用の1人前パックへと求められる場や製品の種類が広がりました。今後は一段と多様化する消費者ニーズを的確につかみ取り、時代の求める製品を提案して参ります。
- ◆ **【優秀賞】いきいき高齢者お出かけ支援事業 (SST事業)／高松市／平成レグス(株)**
 タクシーはドアツードア、面的移動、個別対応が可能な高齢者に最適な移動手段である。多様化している高齢者のニーズに答えるため、女性シルバーサポートドライバーの養成に取り組んだ。女性でも働きやすい環境を整えるため、県下最初の企業主導型保育事業をスタートさせた。保育事業においては地域の児童も受け入れをしており、待機児童解消にも貢献できた。ビジネスで社会問題を解消できるモデルとしてメディアの注目を受けた。
- ◆ **【優秀賞】自社ブランド確立による縫製業の復活／さぬき市／(有)川北縫製**
 OEM専門の縫製工場であったが、バブル崩壊後、衣料品の生産拠点が海外に移っていった事で受注が激減。その結果、企業縮小となる。取引先に左右されない自活の道を探し、直接顧客に販売することを始めるものの厳しい状況が続くが、自社ブランドを確立した事で活路が開けた。現在自社店舗が南青山に1店舗、取り扱い店舗は国内60店舗、海外7店舗となり縫製業の復活を成し遂げた。今後は更なる飛躍に向け頑張っていきたい。

香川インテリジェントパーク
敷地配置図

会場:サンメッセ香川

かがわ産業支援財団
香川産業顕彰センタービル内

〒761-0301 香川県高松市林町2217-15 香川産業顕彰センタービル2階 (公財)かがわ産業支援財団
企業支援課 担当:三谷、松村 e-mail:support@kagawa-isf.jp
TEL:087-840-0391 FAX:087-869-3710

香川インテリジェントパーク